

介護職員初任者研修。

福祉用具専門相談員科

託児付き

1月コース訓練生募集!!

栃木県では、再就職を促進するために、ハローワークに求職登録をされている方を対象に、職業訓練を実施いたします。

訓練日程

令和7年1月6日（月）～
令和7年3月28日（金）3か月間
訓練時間 9時30分～16時20分（昼休み60分）
7時限授業日 9時30分～16時45分（昼休み60分）
休日 土日祝日及び校長が定める日

募集期間

令和6年11月1日（金）～
令和6年12月6日（金）

訓練実施施設

株式会社TBC福祉教育センター

宇都宮市南大通り2-1-2 TBC学院ビル7F
※駐車場はありません。

募集定員

15名（ただし、応募者が少ない場合は、訓練を中止する場合があります。）

選考日

令和6年12月16日（月）
9時30分集合
受付：9時30分～9時40分
開始：9時45分

選考会場

栃木県立県央産業技術専門校
本館3階 視聴覚教室

宇都宮市平出工業団地48-4
（お車でお越しの方は、本校東側入口から入場し、グラウンドに駐車してください。）

選考方法

適性試験、面接試験

※適性試験は50問、30分

筆記用具、雇用保険受給資格者証（雇用保険受給者）をお持ちください。

栃木県立県央産業技術専門校募集案内
訓練番号 5-06-09-133-05-0122

お申込みはお近くのハローワークへ！

※申込みには、ハローワークでの複数回の職業相談が必要です。



■ 訓練内容

- 【カリキュラム】 別紙、訓練カリキュラム参照
- 【受講料】 無料
- 【自己負担額】 講習テキスト代(約 10,000 円)、訓練生総合保険料 (3,100 円+振込手数料)、実習時検査料 (5,500 円)、救急法基礎講習(1,500 円)、実技服ポロシャツ・エプロン (任意購入、各 980 円) 資資格取得に必要な法定講習を欠席した場合の補講は有料(1 科目につき 3,000 円)です。

■ 申込み方法

- 【受講対象者】 公共職業安定所長の受講指示、受講推薦、支援指示を受けられる方
- 【応募書類】 指定の入校願書及び履歴書
※託児希望者は職業訓練受講期間中に係る託児サービス利用申込書を提出してください。
- 【申込み先】 住所を管轄するハローワーク
※申込みには、ハローワークでの複数回の職業相談が必要です。
※受講申込み後、辞退する場合は県央産業技術専門校、管轄ハローワークへ電話連絡をお願いします。

■ 選考

- 【日 時】 令和 6(2024)年 12 月 16 日 (月) 9 時 30 分集合
受付：9 時 30 分～9 時 40 分 開始：9 時 45 分
- 【場 所】 栃木県立県央産業技術専門校 本館 3 階 視聴覚教室
宇都宮市平出工業団地 48-4(お車で越しの方は、本校グラウンドに駐車してください。)
電話 028-689-6380
- 【持ち物等】 筆記用具、雇用保険受給資格者証 (雇用保険受給者)
換気のため、窓を開放して試験を実施します。温度調節のできる服装でお越しください。
- 【選考方法】 適性試験・面接試験の結果による。
- 【選考結果】 令和 6(2024)年 12 月 23 日(月) 可否を郵送で通知します。

■ 栃木県立県央産業技術専門校地図



- 【交通アクセス】 LRT
JR 宇都宮駅東口発 芳賀町工業団地方面行
「陽東 3 丁目」下車 徒歩約 10 分

■ 訓練実施施設

株式会社 T B C 福祉教育センター

宇都宮市南大通り 2-1-2 TBC 学院ビル 7F

電話 028-651-2171

※駐車場はありません。



訓練カリキュラム

訓練科名		介護職員初任者研修・福祉用具専門相談員科 (1月コース)		訓練対象者	初心者
訓練期間		令和7(2025)年1月6日～令和7(2025)年3月28日 (3か月)		訓練終了後に 想定される就 職先	老人福祉施設、老人保健施設 訪問介護事業所、障害者施設 病院、通所介護 通所リハビリテーション
訓練目標		介護事業所、福祉用具関連企業において上司の指示を受けながら介護の基本作業及び福祉用具専門相談員としての業務ができる。			
訓練 科 の 内 容	科 目		科 目 の 内 容		訓練時間
	学 科	オリエンテーション 就職支援	入校オリエンテーション、就職支援 就労準備講習(就業の意義・自己分析) 基本的理念の理解、アイスブレイク、業界研究・ジョブカード・履歴書作成・面接指導・就職講話・企業説明会・ビジネスマナー・仕事の現状と仕事理解・合格する応募書類の作り方		6 30
		職務の理解	多様なサービスの理解・介護職の仕事内容や働く現場の理解		9
		介護における尊厳の保持・自立支援	人権と尊厳を支える介護・自立に向けた介護		12
		介護の基本	介護職の役割、専門性と多職種との連携・介護職の職業倫理・介護における安全の確保とリスクマネジメント・介護職の安全		9
		介護・福祉サービスの理解と医療との連携	介護保険制度・医療との連携とリハビリテーション・障害者総合支援制度の理念およびその他の制度		12
		介護におけるコミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション・介護におけるチームのコミュニケーション		9
		老化の理解	老化に伴うところとからだの変化と日常・高齢者と健康		9
		認知症の理解	認知症を取り巻く状況・医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理・認知症に伴うところとからだの変化と日常生活		9
		障害の理解	障害の基礎的理解・障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、関わり支援等の基礎的知識・家族の心理、関わり支援の理解		6
		こころとからだのしくみと生活支援技術	介護の基本的な考え方・生活と家事・快適な居住環境整備と介護・整容に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護・移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護・食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護・入浴・清潔保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護・排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護・睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護・死にゆく人に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護・介護過程の基礎的理解・総合生活支援技術演習		20
		振り返り 修了評価	振り返り・就業への備えと研修修了後に継続的な研修 修了テスト		5 1
		実習の理解	実技・実習オリエンテーション(服装・持ち物・注意事項等)		8
		福祉用具専門相談員指定講習	福祉用具と福祉用具専門相談員の役割(福祉用具の役割、福祉用具専門相談員の職業倫理) 介護保険制度等に関する基礎知識(介護保険制度等の考え方と仕組み、介護サービスにおける視点) 高齢者と介護・医療に関する基礎知識(からだところの理解、リハビリテーション、高齢者の日常生活の理解、介護技術、住環境と住宅改修、福祉用具の特徴、福祉用具の活用) 福祉用具に係るサービスの仕組みと利用者の支援に関する知識(福祉用具供給の仕組み、福祉用具貸与計画等の意義と活用、福祉用具による支援の手順と福祉用具貸与計画等の作成)		69
		修了評価(福祉用具専門相談員)	修了テスト		1
	実 技	こころとからだのしくみと生活支援技術	介護に関するところのしくみの基礎的理解・生活と家事・快適な居住環境整備と介護・整容に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護・移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護・食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護・入浴・清潔保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護・排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護・睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護・死にゆく人に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護・介護過程の基礎的理解・総合生活支援技術演習		75
		救急法基礎講習	傷病者の観察の仕方および一次救命処置(心肺蘇生、AEDを用いた除細動、軌道異物除去)等救急法の基礎		6
		福祉用具専門相談員指定講習	福祉用具の利用の支援に関する総合演習(福祉用具による支援の手順と福祉用具貸与計画等の作成)		13
		見学実習	介護現場の見学		12
		介護実習	職場体験(施設サービス実習・訪問通所サービス実習)		24
訓練時間総合計 345 時間(学科 215 時間、実技 130 時間)					
目標資格		介護職員初任者研修 福祉用具専門相談員指定講習			